

# たけやぶ

2026年2月4日

自主学童保育村のほうくわ



スケート す〜い す〜い 1/3 (2)



高学年の人たち。男子は、こどもの国の人たちに見つからないように、鬼ごっこ。  
あれ、転んだのかな? と思っていたら、スケートのついで氷をけするという技を身につけて  
雪を集めて雪玉づくり。女子は、リンクの中央を回りながら、氷上でできた線を  
楽しもうに見たり。さらに止まり方を習ったりも思い思いにやりたことをして  
いました。保護者の方たちも靴ひもを結んだり、靴のサイズもかえに行き  
たり、本当に助かりました。ありがとうございました。2回目もお楽しみでした!!

1月最後の月 冬らしく空気が澄みきった空の中。初参加者も(1年生5人  
と、(2)を含む、こどもたち30名、高学年のOB3人、(2) (2) (2)

(2) お父さん、お母さん、お兄さん(2)、(2)、合わせて46名でスケート

に行きました。スケート場に着くと、こどもの国のスケートスタッフの方から、スケート  
を介が無く安全に楽しむために、転び方、転んだ後、すべりから立ち上がる方法  
などもしっかり教えてもらいました。これが何より重要!! リンクへ行くとすべ  
れる人も初めての人もまず、手すりをつかみながら1周歩き、足と慣れさせます。  
その後、初めての人には、(2)や父母さんたちとマンツーマンでレッスン。最初は、  
慎重な1年生たちも、何周かすると、手すりから離れて、「わー! すべるん  
ど言いなから、氷上を歩く楽しさかわかり、ちょっと冒険してみよう。コッ、  
おれり痛いよ〜」と (2) 目には光るものか、元々 (2) 「ベキキ  
おたに歩く楽しいよ!」←スタッフの方が教えてくれたことと実践。初参加で、  
さすべりターさん!! (2) は再度チャレンジし、みんな上手に滑りました。

「僕で又る!」 「できようになつた!」 「お次はお母さんにすべり滑る所を覚えて欲しい」 など  
(2) (2) (2) (2)  
「スケート、楽しいんだね」とおぼえてくれた楽しさ 出来るようになった喜び  
でいっぱいでした。そして、その姿を見て、高学年の人たち、す〜いすべる  
ようになつて、す〜いね」「おれたちもとで又るけどな」「それはさよ(笑)」  
尊重しつつも、自分たちのレベルにはまだななという経験者たちの敬愛  
前の姿も思い出しつつ、成長を感じる場面でした。体験はスベってね!

### 【スケートに行こう!】2回目

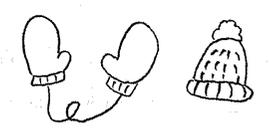
申し込みは2/10(火)までです。※こどもの国にスケートの靴を連絡するためです。

日時	2月14日(土)
場所	こどもの国スケート場
時間	8:20 集合 8:30 ささのは出発 8:45か8:54 野川台発 9:49 長津田(こどもの国線)出発 10:00 こどもの国正面ゲート前 ※現地集合の方は、10:00にこどもの国正面ゲート前に集合です。 早く着いた方は待っていただき、遅くなった方は入場して下さい。 各自で入場券、スケート券を購入して下さい。 ※現地集合の方は、チケットのこともありますので、 指導員までお知らせ下さい。 10:15 こどもの国スケート場前 団体向けの説明を受けます。 12:00頃 スケート場内で昼食 14:30頃 スケートを終わり帰り支度 15:44 こどもの国駅出発 16:45頃 ささのはクラブ到着予定

持ち物 パスモ、お弁当、水筒、数物  
着替え上下(下着まで)⇒転ぶのでびしょびしょになります。  
※ぬれないものを上に着ていれば大丈夫です。できれば防水のものだとぬれなくて  
手袋(無いとスケートリンクに入れませんが、スキー用など防水のものがいいです。) 帽子(無い場合はこどもの国でヘルメットを借りられます。数に限りがあります。)  
防寒具は必ず持って来て下さい。  
スケートには、長そで、長ズボン、靴下が必要です。  
※靴下は、くるぶしが隠れるもの(皮のスケート靴で擦れないため)

★初めての人は、氷の上の立ち方、歩き方から始めます。手すりから離れて歩いたり  
両足でスーツと滑る感覚を経験したり、早足で歩けるところまでをめざします。初体験を  
楽しみましょう!

★保護者の方へのお願い  
こどもたちのスケート靴のひもを結ぶのを手伝ってもらえると助かります。  
こどもが結ぶとゆるかったり、ずれたりして、足が擦れてしまうので、よろしく願います。  
大人の方も無理をせず、ゆっくり滑って下さいね。安全に楽しみましょう。



裏面に  
続きます

